

# 東白川村 美しい村づくり 委員会

## 第 101 回

○場 所：神土交流サロン

○時 期：令和 7 年 9 月 29 日 19：00～21：00

○参加者：委員 5 名 行政 3 名 一般 2 名

## 第 1 村長あいさつ

みなさんこんばんは。酷暑が続きましたが、昨晚は肌寒く、やはり秋はくるものですね。秋といえばお米の収穫時期ですが、今期もお米が値上がりしています。かといって値上がり分が農家へ潤いをもたらしておらず、それどころか様々な経費が上がるばかりです。この地域には中山間地域の直接支払い制度があり、国による新たな対応が実施されますが、集落営農をやっている東白川村でも、この対応すら課題解決には至らないため、補助単価を上げられないか県と話しをしています。

さて、昨日の老人福祉大会で、映画「終活」を鑑賞しました。人生 100 年時代のなか、後期高齢者の 75 歳からをどう生きるか？がテーマでした。映画では、様々な悩み事がありましたが、特に相続などについては、事前に勉強しておいたほうがよいという話も出ており、村の高齢者同居家族の会でも、遺言の準備などについてお話ししてきました。

私事ですが、10 月、11 月は出張や行事などとても忙しく、10 月は 31 日のうち 18 日が出張です。また、村の行事では 11 月には成人を祝う会や秋フェスタを控えています。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

## 第 2 第 5 期美しい村づくり委員会について

みんなの学び合い会について事務局から説明を行いました。

メインミッションである「みんなの学び合い会」の目的の確認と進捗状況の報告の後、それぞれのテーマについて話し合いを行いました。

<決定事項>

- ・ 空き家利活用（県との共催）
- ・ 野菜づくり（JA 全農）
- ・ 自然教育（WWF,バードリサーチとの共催）
- ・ 山の機能、里山の機能（岐阜大学）
- ・ ホタルの保全（美濃加茂市三和町）

### 第 3 第 3 私の近況報告

参加者全員から近況について発言し対話を行いました。

### 第 4 情報提供（事務局）

- ・ 10/25、26 は、名古屋学芸大学のボランティアサークル学生が学祭で東白川村の産物を販売。
  - ・ 10/12 は、がんばる地域づくり補助金によるバイクイベント第 3 回目を開催。
  - ・ 暦くらすは、9/20 に山の植物観察会を実施、15 名程度の参加あり、10/4 には山野草の寄せ植えが開催される。
  - ・ 10/4 は美しい村の日。10/5 に河川清掃が行われ、美しい村の日イベントとして美しい村連合に報告する。
  - ・ 東白川村は加盟から 14 年、昨年度の再審査では「限りなく A に近い B」の評価がされた（資料）。この委員会の活動も評価ポイントの 1 つ。
- 課題としては、景観条例や景観計画の策定、歩いて楽しめる仕掛け、ブランドの統一感の確立、登録地域資源の見直しなどについて提案があった。

<意見>

- ・ 登録資源として、つちのこを加えては？
- ・ 現在の河川清掃はごみ拾いであるが、川沿いのネコヤナギの繁茂がすご

いので、こうしたものを刈るというのも美化活動に加えられるか。切ったヤナギをどうするかというのが問題。

- ・村内ではすでに環境に配慮した活動をいろいろやっているが、村民の方にあまり知られていないので共有したい。

## 第5 閉会 (21:00)

〈次回〉 11月4日(月) 19時から 神土交流サロン

# 第101回 美しい村づくり委員会

## 村長のほし

- ・秋がきた。
- ・お米 { 知合い、JA 25 }
- ・価格 ↑ 農家への還元は?
- ・経費 / 機械 ↑
- ・中山間地域直接販売 改革 対応
- ・老人福祉大会
- ・「経済生活」映画
- ・新たなステージ設定
- ・そうご会社 支援
- ・事前準備が大切 (経済生活) (相續)
- ・超多忙 10月~11月 (出張)
- ・イベント・行事も多い

・7月大雨災害  
国支援活用していきたい。

PKT  
(パチャ7チャタイム)  
2~3人で  
おしゃべりタイム

ワールドカフェ  
B組に書き込む

